

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

1.

書名	赤毛のアン	請求記号	933/モ
著者	モンゴメリ/著 村岡 花子/訳	出版社	講談社
<p>男の子を引き取るつもりが、やって来たのは女の子！？当初の予定とは違ったけれども、その子は新しい家族になりました。プリンス・エドワード島の美しく豊かな自然に囲まれ、^{かちき}勝気で想像力豊かな少女が送る青春の日々。</p>			

2.

書名	足音がやってくる	請求記号	933/マ
著者	マーガレット・マーヒー/作 青木 由紀子/訳	出版社	岩波書店
<p>三人姉妹の末っ子バーニーは、^{おおおじ}大叔父が亡くなった時から奇妙な足音が聞こえたり、不思議な物が見えたりするようになります。日が経つにつれ、それはだんだんひどくなり、とうとう家の^{とびら}扉を叩く音が…。</p> <p>ある家族の過去が明らかになると同時に、次々と^{あば}暴かれる秘密。事件を通じて、家族の関係がどう変わっていくのかも見どころです。</p>			

3.

書名	アンネのバラ	請求記号	289
著者	國森康弘/文・写真	出版社	講談社
<p>「アンネの日記」のアンネ・フランクは、世界平和を願いながら、強制収容所で15歳の命を落としました。アンネの家族でただひとり生きのびた父オットーさんの家の庭には、彼女の^{あいとう}哀悼と祈りが込められたバラが植えられました。</p> <p>このバラが40年以上前に、オットーさんから日本の中学校へ送られ、多くの人の手に守られて絶えることなく咲き続けています。「平和のバトン」として…。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

4.

書名	兎の眼	請求記号	913/ハ
著者	灰谷 健次郎/作	出版社	理論社
<p>情熱をもって子どもと接しようとする小谷先生と、独特の感性をもつ子ども鉄三。鉄三に^{しんし}真摯に向き合う小谷先生の姿に、読んでいて胸がいっぱいになります。中学生、高校生、大人…と、どの世代でも感動を得られる本です。</p>			

5.

書名	うそつきの天才	請求記号	949/ス
著者	ウルフ・スタルク/作	出版社	小峰書店
<p>いつもうそばかりついているウルフ少年。そんな彼が、クラスメイトと作文の対決をすることになりました。自称「うそつきの天才」の彼は、一体どんな作文を書いたのでしょうか？</p> <p>ユーモアあふれる作風で知られる作家の自伝的小説です。</p>			

6.

書名	エーミールと探偵たち	請求記号	943/ケ
著者	エーリヒ・ケストナー/作 池田 香代子/訳	出版社	岩波書店
<p>おばあさんの家にお金を届けるため、初めて一人で汽車に乗ってベルリンに向かったエーミール。ところが車中で怪しい男にお金を盗まれてしまいます。途方に^{とほう}暮れるエーミールを助けるため少年たちが集まってくれて…。ベルリンの街を舞台に彼らの^{かつやく}活躍が始まります！</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

7.

書名	おうちで楽しむにほんのもてなし	請求記号	385
著者	広田 千悦子/著	出版社	技術評論社
<p>おもてなしは、家族に、お客さまに、誰にでもできる ^{こころづか}心遣い。国際化に伴い、日本の“おもてなし”が見直されています。この本を読むと、昔から受け継がれてきた、日本のおもてなしの心を、ゆったりとした気持ちで感じられます。</p>			

8.

書名	大きな森の小さな家 (インガルス一家の物語1)	請求記号	933/W
著者	ローラ・インガルス・ワイルダー/作 恩地 三保子/訳	出版社	福音館書店
<p>今から百年以上前、大自然の残る北アメリカで ^{かいたく}開拓生活を送る、少女ローラとその家族の1年間の物語です。丸太づくりの小さな家で、自然に囲まれ過ごすローラ。 ^{もくせい}木製の家や自然の食べ物、野生の動物の様子が、好奇心いっぱいのローラを通して描かれています。</p>			

9.

書名	小倉百人一首	請求記号	911
著者	田辺 聖子/著	出版社	ポプラ社
<p>かるたで有名な百人一首ですが、どんな思いがよまれているか知っていますか？ 昔のことばは一見するとむずかしいですが、サダ子さんとイエ太くんの姉弟とおしゃべりしながら、著者がやさしくおもしろく教えてくれます。</p> <p>きっと「この気持ちわかる！」「これ好き！」と思う和歌に出会えるはず。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

10.

書名	弟の戦争	請求記号	933/ウ
著者	ロバート・ウェストール/作 原田 勝/訳	出版社	徳間書店
<p>トムの弟・フィギスはやさしい少年で、苦しんでいる人や動物を放っておけない。そして、遠くにいる人の心を感じ取る、ふしぎな力をもっていた。彼らは幸せにすごしていた。遠い地で戦争が起き、そこで戦う兵士の心がフィギスに乗りうつるまでは…。</p> <p>フィギスの世界の見方が、胸にせまる物語。</p>			

11.

書名	鬼の橋	請求記号	913/イ
著者	伊藤 遊/作 太田 大八/画	出版社	福音館書店
<p>平安時代の京都。そこには日常のすぐ隣に異界<small>いかい</small>があり、鬼たちがうごめく漆黒<small>しっこく</small>の闇<small>やみ</small>があった。妹を死なせてしまった少年が失意の果てに見たものは…。</p> <p>3時間で一気に読み！ 読んだ後の爽<small>そうかい</small>快感を味わってね。</p>			

12.

書名	かのこちゃんとマドレーヌ夫人	請求記号	913/マ
著者	万城目 学/著	出版社	筑摩書房
<p>小学校に入るといのに かのこちゃんはまだ指しゃぶりをやめません。飼<small>か</small>い犬の玄三郎の奥さんは なんと猫のマドレーヌ。入学後「ふんけーの友」を得た かのこちゃんの成長と、外国語を話すマドレーヌの出会いと別れの物語。奇想天外な かのこちゃんの言葉へのこだわりや日<small>にちじょう</small>常は、ほっこり笑いと、せつない涙のファンタジー作品です。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

13.

書名	ギヴァー 記憶を注ぐ者	請求記号	933/ロ
著者	ロイス・ローリー/著 島津 やよい/訳	出版社	新評論
<p>戦争や飢えなどすべての苦痛から解放された未来の世界。子どもは12歳の儀式で職業を決められる。</p> <p>主人公のジョナスは、全世界の記憶を受け継ぐレシーヴァーに任命され、一見幸せそうに見える人間が失った大切なものと、おそろしい真実を知ってしまう。</p>			

14.

書名	グリックの冒険	請求記号	913/サ
著者	斎藤 惇夫/作 藪内 正幸/画	出版社	岩波書店
<p>人間に飼われているシマリスのグリックは、ある秋の日、たくさんの野生のシマリスたちが住んでいるという北の森の話を聞きます。北の森こそが自分の本当の「うち」だと思ったとき、彼の長く、危険な旅が始まりました。</p> <p>困難を乗り越えていくグリックの姿や、仲間たちの力強い言葉に勇気がもらえる一冊です。読んだ後はきっと、「自分の冒険」を始めたくくなります。</p>			

15.

書名	賢者の贈り物	請求記号	933/ハ
著者	オー・ヘンリー/作 千葉 茂樹/訳	出版社	理論社
<p>夫婦は貧しかった。しかし、夫は妻に、妻は夫に、贈り物をしたいと考えた。その結果…。美しい思いやりの心を描いた作品。一度読んだら、きっと忘れられなくなるでしょう。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

16.

書名	こうばしい日々	請求記号	913/エ
著者	江國 香織/著	出版社	新潮社
<p>2歳の時からアメリカの小さな町に住んでいる大介は野球が好きで、美人のガールフレンドがいて、姉としょっちゅうけんかしている普通の11歳。 アメリカ国籍<small>こくせき</small>の自分は日本人なのかアメリカ人なのか。悩みながら成長する大介をとおしてアメリカでの学生生活や恋がさわやかに描かれています。</p>			

17.

書名	ことばのしっぽ 「こどもの詩」50周年精選集	請求記号	911
著者	読売新聞生活部/監修	出版社	中央公論新社
<p>読売新聞で50年以上続く投稿欄<small>とうこうらん</small>「こどもの詩」に寄せられた作品から、選りすぐりの200篇を収録<small>へん しゅうろく</small>。子どもたちの「ことば」に、思わず笑ってしまったり、はっとさせられたり、涙ぐんでしまったり…。歴代の選者の短評<small>れきだい せんじゃ たんぴょう</small>も温かくユーモアたっぷり。</p>			

18.

書名	これは王国のかぎ	請求記号	913/ハ
著者	萩原 規子/作	出版社	理論社
<p>失恋に泣き疲れて眠ったヒロミは、目覚めると、なぜかアラビア風の異世界で魔神族(ジン)になってしまっていた。慣れない体に戸惑いながらも、壺<small>つぼ</small>から出してくれたという自称ご主人の青年とともに、旅に出ることにしたけれど……！？ 波乱に満ちた旅路<small>たびじ</small>はドキドキでいっぱいです。</p>			

19.

書名	最後の授業	請求記号	953/ド
著者	ドーデ/著 南本 史/訳	出版社	ポプラ社
<p>フランス領<small>りょう</small>であったアルザス地方にある学校で、フランス語を教えるアメル先生。「僕」たちはアメル先生の授業をあたり前だと思っていた…あの日までは。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

20.

書名	世界でいちばん やかましい音	請求記号	933/エ
著者	ベンジャミン・エルキン/作 松岡 享子/訳 太田 大八/絵	出版社	こぐま社
<p>ガヤガヤ国のギャオギャオ王子は、やかましいのが大すき。「たんじょう日に、世界でいちばんやかましい音がききたい」と、いいました。そのねがいをかなえるため、王さまはせかい中に、王子のたんじょう日にいっせいにさけぶようと、おふれをだしました。さあ、たんじょう日。どんな音が王子の耳にとどくのでしょうか…？</p>			

21.

書名	世界で7を数えたら	請求記号	933/ス
著者	ホリー・ゴールドバーグ・スローン/作	出版社	小学館
<p>「7」にこだわりを持つ、12歳の天才少女ウィロー。両親を亡くし、どこで、誰と生きていこうか^{もさく}模索するうちに、風変りなカウンセラーや、親切にしてくれるベトナム人家と出会う。施設送りにされないためにうまく立ち回り、数々の^{こんなん}困難を乗り越えるウィローの姿が^{いんしょう}印象深く、読んだ後はちょっぴり元気になれるような1冊。</p>			

22.

書名	素数ゼミの謎	請求記号	486
著者	吉村 仁/著 石森 愛彦/絵	出版社	文芸春秋
<p>13年、17年ごとに、アメリカで何億^{おく}匹も大量発生するセミがいます。このセミは、なぜか「きっかり13年、17年ごとに」「アメリカの同じ地域でのみ」生まれてきます。なぜこんな不思議な習性をもつようになったのでしょうか？ その謎には、地球の長い歴史が深く関わっていました。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

23.

書名	タイムマシン	請求記号	933/ウ
著者	H・G・ウェルズ/作 金原 瑞人/訳	出版社	岩波書店
<p>TT（時間旅行者）は語り始めた。自らが体験した不思議な出来事を…。そして、人類が地上人と地下人に分かれた世界のことを。</p>			

24.

書名	太陽の戦士	請求記号	933/サ
著者	ローズマリ・サトクリフ/作 猪熊 葉子/訳	出版社	岩波書店
<p>はるか昔、青銅器時代のブリテン島で行われていた通過儀礼^{つうかぎれい}“オオカミ狩り”。不自由な片腕をもって生まれたドレムが、その試練に挑む。</p> <p>ドレムはひとりでオオカミを倒し、部族の戦士として認められることができるのか？</p> <p>ひとりの少年の苦闘^{くとう}を描く物語。</p>			

25.

書名	種をまく人	請求記号	933/フ
著者	ポール・フライシュマン/著 片岡 しのぶ/訳	出版社	あすなろ書房
<p>貧民街^{ひんみんがい}のゴミだらけの空き地に、ある日ひとりの少女が、亡くなった父のことを思いながら数粒の豆を植えました。するとやがて、その空き地に畑を作る人が、ひとり、またひとりと増えていき…。</p> <p>人種や年齢そして境^{きょうぐう}遇^{めば}も異なる人々の間にいつしか芽生えた「つながり」を、登場人物たちがそれぞれの言葉で語ります。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

26.

書名	小さな町の風景	請求記号	913/ス
著者	杉 みき子/作 佐藤 忠良/絵	出版社	偕成社
<p>その町には坂があり、電柱があり、商店があり、海があり…。いつか訪れたことのあるような、ある小さな町がふたいになった作品集です。町に住む人びとはそれぞれの場所でいつもとはちがう光景に出会います。</p> <p>作品のもつささやかな希望と温かさにふれ、今くらしている町を歩いてみたくなるかもしれません。</p>			

27.

書名	チポロ	請求記号	913/ス
著者	菅野 雪虫/著	出版社	講談社
<p>狩りが下手で、貧しい暮らしをしている少年、チポロ。そんなチポロに優しく接する少女、イレシュ。ある日、シカマ・カムイという神が訪れ、近々^{まもの}魔物が来ると告げる。魔物は村の子ども全員を集めると、イレシュだけさらってってしまう。チポロはイレシュをさがしに旅に出ることにした。アイヌ神話を元にしたおはなし。</p>			

28.

書名	チョコレート・アンダーグラウンド	請求記号	933/シ
著者	アレックス・シアラー/著 金原 瑞人/訳	出版社	求竜堂
<p>舞台はイギリス。選挙で勝利をおさめた健全健康党は、“チョコレート禁止法”を発令した。そんなおかしい法律に戦いを挑んだ少年達の物語。</p>			

29.

書名	点子ちゃんとアントン	請求記号	943/ケ
著者	エーリヒ・ケストナー/作 池田 香代子/訳	出版社	岩波書店
<p>ルイーゼは、いつも「点子ちゃん」と呼ばれている。お金持ちの両親に隠れて、マッチ売りでお金を稼ぐ点子ちゃんと、病気の母を支えるアントン少年は、大の仲良し。ふたりに起こるさまざまな出来事を、ユーモラスに描く。章末にあるケストナーのコメントに考えさせられる1冊。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

30.

書名	父さんの手紙はぜんぶ覚えた	請求記号	929/シ
著者	タミ・シエム＝トヴ/著 母袋 夏生/訳	出版社	岩波書店
<p>ナチス^{せんりょうか}占領下のオランダで、ユダヤ人であることを隠すために名前を変え、家族とも離れて暮らす少女の心の支えは、父からのユーモアあふれる絵入りの手紙でした。父の愛情と周囲の人々の助けによって、少女は^{かこく}過酷な状況を乗り越えていったのです。</p> <p>奇跡的に残されていたその手紙と、少女の体験をまとめた実話から成り立つ物語。</p>			

31.

書名	時の旅人	請求記号	933/ア
著者	アリスン・アトリー/著 小野 章/訳	出版社	評論社
<p>病弱な少女ペネロピーは、療^{りょうよう}養先の農場で過去の世界に迷い込んでしまう。そこで出会ったのは、歴史上^{ひさん}悲惨な結末を迎える一家だった。過去と現在を行き来しながら少女は恋を知り、同時に重大な事件に巻き込まれていく…。</p> <p>切なくも美しい物語をご堪能^{たんのかう}ください。</p>			

32.

書名	どきん	請求記号	911
著者	谷川 俊太郎/著 和田 誠/絵	出版社	理論社
<p>表題作の「どきん」は、心を“つるつる”、“ゆらゆら”、“ぐいぐい”、……、といろんな言葉で表現しています。「歩くうた」は、“てくてく歩く”から始まって、“ひとには歩く自由がある”で終わり、これから毎日一歩一歩大事にすごそう、と思わせてくれます。「みち」、「卒業式」、「あくび」も読むと不思議な力がわいてくる詩です。</p> <p>何度も何度も読んでみてください。大人になったお父さん、お母さんの心にもきっと響きます。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

33.

書名	読書がたのしくなるニッポンの文学シリーズ	請求記号	
著者		出版社	くもん出版
一度は名前を聞いたことのある、あの名作、あの作者。長く読み継がれてきたのには理由があるのです。少しだけ“文学”に触れてみませんか？			

34.

書名	時計坂の家	請求記号	913/夕
著者	高楼 方子/著 千葉 史子/絵	出版社	福音館書店
夏休みに、港町にある祖父の家へ遊びに来たフー子。館の中で、閉ざされた奇妙な窓を見つけ、謎を追い始めます。コチ、コチ、コチ……。その秒針の音が聞こえたら、あなたも不思議な庭に迷い込んでしまうかも…！？			

35.

書名	ドッグ・シェルター	請求記号	327
著者	今西 乃子/著 浜田 一男/写真	出版社	金の星社
このおはなしは、言うことを聞かないからと人間に捨てられた犬と、過ちを犯して見捨てられた少年たちが主人公です。犬と少年たちが、ドッグ・トレーニング・プログラムを通して信頼と愛情を育み、ゆっくりと変わっていきます。 アメリカ・オレゴン州で今も続く、彼らの再出航(たびだち)の物語です。			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

36.

書名	トムは真夜中の庭で	請求記号	933/ピ
著者	フィリパ・ピアス/作 高杉 一郎/訳	出版社	岩波書店
<p>トムは休<small>きゅうか</small>暇になったら、木の上に弟のピーターと一緒に家を作る計画を立てていましたが、ピーターがはしかにかかったせいで計画は中止、トムは知り合いの家に預けられました。</p> <p>ある晩、眠れないトムはホールの大時計が時を打つのを数えます。11時、12時…そして13！大時計は大げさに13時を打って鳴りやんだのです。驚いたトムがホールへ降りてみると…</p>			

37.

書名	戸村飯店青春100連発	請求記号	913/セ
著者	瀬尾 まいこ/作	出版社	理論社
<p>大阪下町、中華料理屋の息子二人。器用で女子に人気がある兄ヘイスケと、単純で明<small>めいろ</small>朗<small>らう</small>快<small>かい</small>活<small>かつ</small>な弟コウスケ。見た目も性格も似ていない彼らは、将来についての考えも全く違<small>ちが</small>っていた…。兄と弟、あなたはどちらに共感する？</p>			

38.

書名	トモ、ぼくは元気です	請求記号	913/コ
著者	香坂 直	出版社	講談社
<p>小学生最後の夏休み、障害を持つ兄のことで問題を起こし、大阪のおばあちゃんの家へ「追<small>つい</small>放<small>ほう</small>」されたカズ。商店街で毎年行われる「伝統の一戦」に参加することになったカズは、そこで出会った人々との関わりを通して、見ようとしていなかった自分の本当の気持ちと向き合っていきます。</p> <p>読み終えたとき、きっとやさしい気持ちになれる一冊です。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

39.

書名	なぜエヴァンズにいわない？	請求記号	933/ク
著者	アガサ・クリスティ/作 茅野 美ど里/訳	出版社	偕成社
<p>ボビーは偶然、崖から転落し意識不明の男を発見。助けにかけつくと突然目を開き、「なぜエヴァンズにいわない？」と言って息絶えた。それからボビーは何者かに命をねらわれるようになりー。</p> <p>青年ボビーと令嬢フランキーの幼なじみコンビが事件の解明に挑む、ロマンティックサスペンス。</p>			

40.

書名	晴れた日は図書館へいこう	請求記号	913/ミ
著者	緑川 聖司/作 宮嶋 康子/絵	出版社	小峰書店
<p>外で遊ぶより本を読むのが好きな小学5年生の茅野しおり。しおりが通う図書館で本にまつわる事件が次々と起こります。60年間も貸出中だった本、次々と行方不明になる本…いったいなぜ？しおりは司書的美弥子さんや友人たちと事件を解決していきます。</p> <p>知られていない図書館の裏側も描かれていますよ。</p>			

41.

書名	肥後の石工	請求記号	913/イ
著者	今西 祐行/作	出版社	岩波書店
<p>川に橋をかけることが今よりずっと難しかった江戸時代。肥後(今の熊本県)の石工ががんじょうで美しい橋をかけました。橋のひみつを知ることから、藩のさむらいに命をねらわれ苦しみながらも、人々の暮らしを良くするために次々と新しい橋造りにいどみ、人の心にも橋をかけていく物語です。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

42.

書名	ヒットラーのむすめ	請求記号	933/フ
著者	ジャッキー・フレンチ/作 さくま ゆみこ/訳	出版社	鈴木出版
<p>通学のバス待ちの時間にアンナが語る即興<small>そっきょう</small>の空想<small>くうそう</small>の物語。いつもは楽しいはずのその物語が、その日だけは違いました。物語の主人公は、ヒットラーのむすめ、ハイジ。なぜアンナはその物語を語ったのでしょうか。揺れ動くこどもたちの内面を描いた小説です。</p>			

43.

書名	秘密のスイーツ	請求記号	913/ハ
著者	はやし まりこ/作 いくえみ 綾/ え	出版社	ポプラ社
<p>理沙は、なにもかも気に食わない。両親のリコンで引っ越した町はイナカだし、お母さんはヒステリー、自分はデブでフトウコウ。 そんな理沙が、ある日、神社で小さなタイムトンネルを見つける。タイムトンネルを通じて戦争中の日本に生きる”雪子”と友だちになった理沙は、彼女へお菓子をおくるのだが…。</p>			

44.

書名	秘密の花園	請求記号	933/バ
作者	F・H・バーネット/作 猪熊 葉子/訳 堀内 誠一/画	出版社	福音館書店
<p>両親を一度に亡くしたメアリは、おじさんに引き取られます。ひねくれて怒りっぽいメアリとかんしゃく持ちで病弱<small>びょうじやく</small>ないとこのコリン。2人は10年のあいだ鍵のかかったはなその花園を美しくよみがえらせます。そして、このことが2人の心と身体をいつのまにか健康にしてくれたのです。 自然の持つ大きな力を感じる物語です。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

45.

書名	ふくろ小路一番地	請求記号	933/ガ
著者	イーヴ・ガーネット/作, 石井 桃子/ 訳	出版社	岩波書店
<p>田舎町のふくろ小路<small>こうじ</small>一番地に住むラッグルス一家。ごみ屋のお父さんとせんたく屋のお母さん、そして7人の子どもたちの大家族です。子どもたちはいつもにぎやか。大事な帽子をなくしたり、映画館にしのびこんだり、次々と事件を起こして大さわぎ！決してお金持ちとは言えないけれど、明るく、たくましく生きる家族の物語です。</p>			

46.

書名	ふしぎ駄菓子屋銭天堂	請求記号	913/ヒ
著者	廣嶋 玲子/作 j y a j y a/絵	出版社	偕成社
<p>幸運なお客のみが入ることができる駄菓子屋、「銭天堂」。店主の紅子さんが扱う駄菓子は、どれも不思議な力をもつものばかり。その力を活かせるかどうかは、お客様次第ですよ…さあ、今度の物語の主人公の運命は！？人気シリーズです。</p>			

47.

書名	不思議を売る男	請求記号	933/マ
著者	ジェラルディン・マコーリアン/作, 金原 瑞人/訳, 佐竹 美保/絵	出版社	偕成社
<p>ある日、エイルサは図書館で謎の男と出会います。その男はエイルサの母親が営む貧乏古道具店で働くことになり、古道具にまつわるさまざまな「嘘<small>いつわ</small>の逸話」をお客に語り聞かせます。その嘘に、いつしかお客だけでなくエイルサ母娘も魅<small>みりょう</small>了<small>りょう</small>されていき……。この男の正体とは？ しかけのある物語です。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

48.

書名	ふるさとは、夏	請求記号	913/シ
著者	芝田 勝茂/作 小林 敏也/画	出版社	福音館書店
<p>夏休み、父のふるさとを初めて訪れたみち夫。たいくつな田舎の暮らしと村人の方言にうんざり。みち夫はすぐに東京へ帰りたくなります。けれども、村の少女・ヒスイに出会ってからは、みち夫のまわりには不思議なできごとが次々と起こります。</p> <p>日本の夏の風景が美しくえがかれ、石川県の方言もたっぷり楽しめます。</p>			

49.

書名	ブレイブ・ストーリー	請求記号	913/ミ
著者	宮部 みゆき/〔著〕	出版社	角川書店
<p>小学5年生のワタルは、テレビゲームが好きな男の子。ある日突然ワタルの周囲で様々な事件が起こるようになる。自分にしか聞こえない声、謎の転校生、極め付けには両親の離婚話…。「運命を変えることができる」場所のことを知ったワタルは、平和な生活を取り戻すため、異世界——幻界へと飛び込んだ。</p>			

50.

書名	ペロ出しチョンマ	請求記号	913/サ
著者	斎藤 隆介/作 滝平 二郎/絵	出版社	理論社
<p>表紙の男の子のユーモラスな表情に込められた妹への思いは、読む人の心を惹きつけてはな離さない。表題作のほか、「花咲き山」「モチモチの木」「八郎」など有名な作品が収録されている。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

51.

書名	放課後の時間割	請求記号	913/才
著者	岡田 淳/著	出版社	偕成社
<p>図工の先生が出会ったのは、人間の言葉を話すねずみでした。かれは、お話をつくったり、話すのが大好きな“学校ねずみ”。月曜日の放課後、自分のお話をきいてほしいと先生に言ってきました…。“学校ねずみ”の語る、不思議で切ない、おかしなお話。いっしょに耳をかたむけてみませんか？</p>			

52.

書名	冒険者たち ガンバと15ひきの仲間	請求記号	913/サ
著者	斎藤 惇夫/作 藪内 正幸/画	出版社	岩波書店
<p>イタチと戦う島ネズミを助けに、ドブネズミのガンバと仲間たちは、夢見が島へ渡った。ガンバたちは、知恵と力の限りを尽くして戦う。</p>			

53.

書名	星の王子さま	請求記号	953/サ
著者	サン＝テグジュペリ/作 内藤 濯/訳	出版社	岩波書店
<p>「かんじんなことは、目に見えないんだよ」 サハラ砂漠に不時着した飛行士の“ぼく”と、星の王子さま、そしてちょっと謎めいた登場人物たちの物語。</p>			

54.

書名	星の林に月の船 声で楽しむ和歌・俳句	請求記号	911/才
著者	大岡 信/編	出版社	岩波書店
<p>長く詠い継がれてきた、日本の美しい言葉の響きやリズムを、声に出して楽しんでみませんか？古代から近代まで、個性豊かな歌人・俳人の遺した作品が、わかりやすい訳とともに解説されています。古典に苦手意識があっても普段手に取らないという方にもおすすめしたい1冊です。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

55.

書名	魔術	請求記号	913/ア
著者	芥川 龍之介/作 丹地 陽子/絵	出版社	岩崎書店
<p>よく欲のある人には使えないという怪しげな魔術。欲をすてると約束して覚えた魔術を使い、燃える石炭を金貨に変えて見せた私。金貨を元の石炭に戻すと言うと反対する友人達と口論になり、賭けで決着をつけることになったが……。時雨の降るある晩の不思議なお話です。</p>			

56.

書名	またたびトラベル	請求記号	913/モ
著者	茂市 久美子/作 黒井 健/絵	出版社	学研
<p>迷路のように続く、細い路地のつきあたりにおんぼろなアパートがたっています。その一階にあるのが、小さな旅行会社、またたびトラベルです。ここを訪ねると、たいていの場合、自分の望みとはちがうところへ旅行することになります。旅行の代金もお金ではありません。こんな不思議な会社を経営している社長は、どんなかわりものなのでしょうか？</p>			

57.

書名	山のむこうは青い海だった	請求記号	913/イ
著者	今江 祥智/作, 長 新太/絵	出版社	理論社
<p>「ピンクちゃん」と呼ばれる内気な少年次郎は高杉 晋作にあこがれて、初めての一人旅に出発する。訪れた母の里では幼なじみと再会し新たな友人もできた。田舎の生活は次郎をたくましく変えていくが、肝試しで次郎は窃盗団に捕まってしまう。はたして次郎は助かるのか…少年が大人へと成長していく姿を描く物語。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

58.

書名	床下の小人たち	請求記号	933/ノ
著者	メアリー・ノートン/作 林 容吉/訳	出版社	岩波書店
<p>借り暮らしの小人アリエッティは父と母との3人暮らし。「借り」に行っている父のことを羨ましく思っていました。ある日、ついにアリエッティも「借り」に行くことになりましたが、目の前に大きな顔…人間に見られてしまったのです。少しの怖さと隣り合わせでありながらも、平和に暮らしていた小人たち。人間に見られて大騒ぎ。読んでみると、小人になった気分で、これからどうしようかと考えさせられる本です。</p>			

59.

書名	ライオンと歩いた少年	請求記号	933/キ
作者	エリック・キャンベル/作 さくま ゆみこ/訳 中村 和彦/絵	出版社	徳間書店
<p>飛行機事故でサバンナに取り残された少年は生き残るため、単身、大草原を歩き出した。同じ頃、年老いて群れから追い出されたライオンも、死に場所を求めて、サバンナを歩き出していた。</p> <p>生と死の交錯する大地で人間とライオンの間に生まれた奇妙な魂の交流を描いた作品。</p>			

60.

書名	ラストラン	請求記号	913/カ
作者	角野 栄子/著	出版社	角川書店
<p>最後にもう一度、バイクで思いっきり走りたい！思いついたらじっとしてられない74歳のイコさんは、ライダーズーツに身を包み、バイクで旅に出た。行き先は5歳で死別した母の生まれた育った家。ところがその家では驚きの出会いが待っていた・・・。</p> <p>小さなノーベル賞といわれる児童文学賞、国際アンデルセン賞を受賞した著者の自伝的小説。</p>			

小学生向け（5～6年生向け）おすすめ本

61.

書名	ロアルド・ダールコレクション シリーズ	請求記号	938/ダ
作者	ロアルド・ダール/著 クエンティン・ブレイク/絵	出版社	評論社
<p>ロアルド・ダール^{どくとく}独特のユーモアたっぷりの文章と、ちょっと不思議な登場人物が楽しめるシリーズです。気になったタイトルの本から手に取ってみてください。</p>			

62.

書名	ろぼう 路傍の石	請求記号	913/ヤ
作者	山本 有三/作	出版社	偕成社
<p>中学に入学したいと思っていた吾一は、家の事情^{じじょう}でそれが叶わず、呉服屋^{かな}に奉公^{ごふくや ほうこう}に出た。辛い生活の中でも、吾一は夢をあきらめず、必死に生きていた。</p>			